## 112

## (1)

小球の速度ベクトルをがとする。

初速度がは、

$$\overrightarrow{v_0} = (30\cos 60^{\circ} m/_S, 30\sin 60^{\circ} m/_S) = (15 m/_S, 26 m/_S)$$
 小球の水平方向、鉛直方向の移動距離を $x$ 、 $y$ とする。

$$x_t = v_x t$$
 より、 (等速直線運動の基本関係式)

 $x_2 = 30m$ 

$$y_t = \frac{1}{2}gt^2 + v_{0y}t$$
 (等加速度運動の基本関係式)

$$g=-9.8\,m/_{S^2}$$
 ,  $t=2s$  ,  $v_{0y}=26\,m/_{S}$ を代入して、

$$y_2 = 32.4m$$

よって水平方向に30m、鉛直方向に32.4mの位置にある。

## (2)

水平成分: 
$$v_{2x} = v_{0x} = 15 \, \text{m/s}$$
 (等速直線運動)

鉛直成分:
$$v_{2y} = v_{0y} + gt = 6.4 \, \text{m/s}$$
 (等加速度運動)